

A-52 蔗糖負荷家兎の血清脂質に及ぼす飽和及び不飽和脂肪酸の影響
京浜女子大 ○岩泉光子 金谷孝子

目的 動脈硬化と食餌因子との関連について多くの研究があるが、その中で蔗糖の影響について前年度の総会に於て報告したが、糖質の影響を考える場合、たんに糖質の種類についてのみ考慮するのではなく、これにくみ合わせられる脂質の種類が重要であると考え、蔗糖の過剰負荷の際の脂質の種類の違いによる影響と血清脂質の変動及び大動脈壁の変化を観察する目的で本実験を行った。

方法 体重2~3kgの雄兎を用い、I群はヤシ油20%、II群はサフラワー油20%を標準飼料に添加し、対照群は標準飼料のみとした。それと共に全群共20%蔗糖水溶液250ccを経口的に与え10週飼育し、この間2週に1度採血しこの血清中性脂肪、コレステロールを測定した。又蔗糖及び脂質負荷前及び10週後に耐糖能を観察する目的でグルコースを急速静注しその負荷前、負荷後10分、30分、60分、120分に採血し、その糖遊離脂肪酸、中性脂肪、コレステロールを測定した。

この間飼料の摂取量、体重の測定を行った。

結果 体重増加は3群間の著明な差はみられなかった。

血清中性脂肪濃度については、ヤシ油+蔗糖群が高く、次は蔗糖群、サフラワー油+蔗糖群の順であった。血清コレステロール濃度については、蔗糖+ヤシ油群は最も高かった。耐糖能は3群ともに負荷前に比べ低下した。又病理学的変化も検索した。